

バスラ日誌（5月29日）

1 第20機甲旅団の人々について

■が昨日、7旅団より20旅団の方が強そうだという作戦及び騒事項における印象を書いたが、私は20旅団の人々について書こうと思う。まず1人目は、J3運用担当■。最初た時に、「コンニチワ」と挨拶してきたのが彼である。彼曰く、「毎日1フレーズずつ覚えていけば、6ヶ月後（私はそこまでいないんだけど）は日本語ペラペラだ」そう。夕方の会議で会うと「コワ」「こんにちは」「ゲンキデスカ?」「元気です。元気ですか?」「ゲンキデス」という会話が定番になっている。彼は私が参加している夕方の会議準備の担当で、「イソゲ、イソゲ」といいながら、その準備のためキビキビと動いている。2人目は、■である。彼は20旅団の隊付たいな人である（と思う）。彼は20旅団の“Names To Faces（写真入り関係者一覧表）”を作成に私の写真を撮りたいと訪ねてきてくれた。その後も旅団の集合写真撮影にまで呼んでくれ、会議では必ず「Good Afternoon, sir」と挨拶してくれる非常に礼儀正しい人である。全般的な人物の印象と礼儀正しく、人当たりがよいと感じる。そういう人々が20旅団をしっかりとした部隊に見せているのか、もしかしたら■

2 武器弾薬等の押収品について

昨日のバスラLO朝ミーティングの時、■が逮捕作戦で押収した武器弾薬を外に並べていうので、ミーティング終了後に見に行ったところ、ちょうど写真撮影をしているところであった。並べられていたのは、■

■が押収されたことになる。そういえば、2日前の夕方、■が20旅団